

## 第5回国際シンポジウム 開催報告

開催日：2002年11月29日
会場：国際文化会館
参加者：78名
テーマ：日・韓・中 三国における経営倫理の現状と課題 ～今後の協力関係を目指して～

2002年の第5回は、韓国・中国から講師をお招きし、日・韓・中三国の経営倫理の現状と課題をテーマとした。益々緊密な連携を必要とする北東アジア三国における経営倫理実践の現状と夫々の課題について認識し合い、今後の協力関係を含めて討論を行った。中国からは社会科学院（北京）李長明教授、韓国からは韓国産業開発院李種永理事長と檀国大学 高承禧教授を招き熱心な討議が進められた。



【スケジュール】

14 : 00-14 : 25	開会基調講演「日本の経営倫理実践の現状と課題」 水谷雅一（経営倫理実践研究センター会長）
14 : 25-14 : 55	特別講演「韓国における経営倫理実践の現状と課題」 李 種永（韓国産業経済開発院 理事長） 高 承禧（檀国大学校商経学部教授）
14 : 55-15 : 25	特別講演「中国における経営倫理実践の現状と課題」 李 長明「中国社会科学院教授」
15 : 40-17 : 00	パネルディスカッション テーマ「日・韓・中経営倫理実践の協力体制について」 パネラー 水谷雅一（経営倫理実践研究センター会長） 福留民夫（文京学院大学教授、日本経営倫理学会常務理事） 西藤 輝（中央大学経済研究所客員研究員） 李 種永（韓国産業経済開発院 理事長） 高 承禧（檀国大学校商経学部教授） 金 爽中（韓国全日経済人連合会常務理事）